Otsuki City

大月市 市議会だより

平成25年2月28日発行 第129号

市の花／山ゆり

大月市成人式／1月13日

第49回大月市駅伝競走大会／1月27日

平成24年第5回市議会定例会

平成24年第5回市議会定例会は、12月3日から12月21日の19日間の会期で開かれました。

開会日には、報告1件、条例案6件、補正予算案8件が市長から提出されました。また、請願1件の提出がありました。

13日には、一般質問が行われ、代表質問として3会派から、個人質問として2名の議員から市政全般にわたり質問がされました。

同日、議案並びに請願については、所管の常任委員会に付託し、17日、18日に審査いたしました。

最終日には、市長から条例案1件、人事案2件が提出され、議会より委員会提案として、「大月市議会委員会条例中改正の件」、選挙1件及び意見書案2件が提出されました。

慎重審査のうえ、今定例会に提出された「議案第64号　大月市老人医療費助成金支給条例廃止の件」及び「意見書案第3号　国民の安全・安心を支える国土交通行政の体制・機能の充実を求める意見書」については、賛成多数で可決し、その他の議案等については、全会一致で原案のとおり可決並びに同意しました。

また、請願1件については、継続審査となりました。

主な議案の内容

報告

◎報告第2号
専決処分事項について承認を求める件

地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により議会に報告し、承認を求めるもの。

◆専決第5号
平成24年度　大月市一般会計補正予算（第4号）

衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙の執行経費及び臨時啓発経費の補正を行ったもの。

条例

◎議案第60号
大月市行政組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件

大月市行政組織機構改革に伴い、関係条例を整備する必要があることから、関係条例の整備に関する条例を定めるもの。

・施行期日　平成25年4月1日

◎議案第61号
大月市消防団の設置等に関する条例制定の件

大月市消防団の設置については、現在、大月市消防団規則に規定されているが、消防組織法第18条第1項の規定に基づき条例で規定する必要があるため、新たに条例を定めるもの。

◎議案第62号
大月市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例制定の件

大月市消防団員の定員、任免、給与、分限、懲戒、服務その他の身分の取り扱いについては、消防組織法第19条第2項及び第23条第1項の規定に基づき大月市消防団条例で規定しているが、その内容を精査したところ改正が必要となったことから、同条例を廃止し、新たに条例を定めるもの。

◎議案第63号
災害弔慰金の支給等に関する条例中改正の件

災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、災害弔慰金の支給対象となる遺族の範囲を改める必要があることから、所要の改正を行うもの。

◎議案第64号
大月市老人医療費助成金支給条例廃止の件

山梨県単独老人医療費助成制度が平成25年3月31日をもって廃止されることに伴い、条例の廃止を行うもの。

・施行期日　平成25年4月1日

◎議案第65号
大月市消防本部等設置条例中改正の件

大月市消防署の管轄区域に中央自動車道の出動範囲を定める必要がなくなったこと、また小菅村及び丹波山村出張所の名称、位置及び管轄区域について明記する必要があることから、所要の改正を行うもの。

◎議案第74号
大月市議会委員会条例中改正の件

地方自治法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、常任委員に関する規定等について、所要の改正を行う必要があることから、大月市議会委員会条例の一部を改正するもの。

◎議案第75号

大月市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例等中改正の件

民間事業における退職金支給の実情に基づき、国家公務員退職手当法が改正されたことに鑑み、退職手当の調整率を引き下げる必要があることから、所要の改正を行うもの。

施行期日　平成25年2月1日

予算（補正）

◎議案第66号　平成24年度　大月市一般会計補正予算（第5号）

障害者福祉、生活保護等に係る扶助費の増額及び人事異動等に伴う人件費の見直しなどによる補正を行うもの。

◎議案第67号　平成24年度　大月市大月短期大学特別会計補正予算（第1号）

人事異動等に伴う人件費の見直しによる補正を行うもの。

◎議案第68号　平成24年度　大月市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

保険給付費、介護納付金、諸支出金の増額及び人事異動等に伴う人件費の見直しによる補正を行うもの。

◎議案第69号　平成24年度　大月市簡易水道特別会計補正予算（第1号）

簡易水道維持管理費及び人事異動等に伴う人件費の見直しによる補正を行うもの。

◎議案第70号　平成24年度　大月市下水道特別会計補正予算（第1号）

人事異動等に伴う人件費の見直しによる補正を行うもの。

◎議案第71号　平成24年度　大月市介護保険特別会計補正予算（第2号）

保険給付費の精査及び人事異動等に伴う人件費の見直しなどによる補正を行うもの。

◎議案第72号　平成24年度　大月市介護サービス特別会計補正予算（第1号）

サービス収入の増加及び前年度精算に伴う一般会計繰出金の追加補正を行うもの。

◎議案第73号　平成24年度　大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

システム更新及び前年度精算に伴う一般会計繰出金の追加補正を行うもの。

その他

◎議員の派遣

平成24年度山梨県市議会議長会議員合同研修会（後期）

○派遣目的

研修「自治制度の証言～こうして改革は行われた～」

○講　師

地方公務員共済組合協議会会長、元自治事務次官　松本　英昭　氏

○派遣場所　アピオ甲府

○派遣期間　平成25年2月12日

○派遣議員　議員全員

人事

◎議案第76号　大月市恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任について同意を求める件

おくさん三正沢外5恩賜県有財産保護財産区管理会委員は、平成24年12月24日をもってその任期が満了するので、新たに委員を選任しようとするもの。

○おくさん三正沢外5恩賜県有財産保護財産区管理会（委員）

・大月市七保町奈良子221番地　宝方　仁志雄　昭和15年12月10日生

・大月市七保町奈良子930番地　小髙　永久　昭和19年1月1日生

・大月市七保町奈良子1135番地　佐藤　長平　昭和9年6月9日生

・大月市七保町奈良子382番地内1　白鳥　光義　昭和9年3月12日生

・大月市七保町奈良子535番地　矢竹　眞二　昭和11年3月21日生

・大月市七保町奈良子323番地　棚本　佳秀　昭和15年3月17日生

・大月市七保町奈良子49番地　澤上　周次　昭和17年9月5日生

◎議案第77号　大月市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件

大月市固定資産評価審査委員会委員　渡邊義寛　氏は、平成24年12月25日をもって辞任されるので、新たに　星野貞文　氏を選任しようとするもの。

・大月市大月町花咲85番地　星野　貞文　昭和19年10月3日生

選挙

◎選挙第8号　大月市選挙管理委員会委員の選挙

○委　員

・大月市七保町葛野2059番地　鈴木　紀男　昭和15年2月17日生

・大月市梁川町綱の上1395番地　杉本　幸夫　昭和15年12月6日生

・大月市賑岡町奥山1112番地　山口　欽也　昭和19年3月4日生

・大月市大月町真木3889番地　細井　明保　昭和12年3月27日生

○補充員

・大月市富浜町鳥沢119番地　奈良　俊一　昭和14年10月17日生

・大月市猿橋町藤崎962番地　藤本　司　昭和18年5月3日生

・大月市初狩町下初狩2031番地
小　林　　泰
昭和17年8月14日生
・大月市大月町花咲870番地
星　野　芙　美
昭和21年9月16日生

請願

◎請願第5号　鳥沢駅南地区一部市道編入について

・請願者
鳥沢駅南部自治会長　佐々木　保
鳥沢駅南部自治会副会長　堀　内　三　高
大月市消防団第七分団長　井　上　久　樹
鳥沢駅南各組代表
一組　山　田　雅　子
二組　井　上　博　夫
三組　佐々木　治　男
四組　市　川　昭　夫

〈継続審査となりました。〉

平成24年12月定例会議決結果等一覧表①　（賛成○　反対●）※後藤慶家議長を除く

種別	議案番号	案件名＼議員名	天野祐治	大石源廣	相馬保政	奥脇一夫	古見金弥	小泉二三雄	西室衛	小原丈司	山田善一	卯月政人	山田政文	鈴木章司	小林信保	藤本実	結果
報告	専決第5号	平成24年度　大月市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
条例	第60号	大月市行政組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第61号	大月市消防団の設置等に関する条例制定の件															
	第62号	大月市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例制定の件															
	第63号	災害弔慰金の支給等に関する条例中改正の件															
	第64号	大月市老人医療費助成金支給条例廃止の件	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	
	第65号	大月市消防本部等設置条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第74号	大月市議会委員会条例中改正の件															
	第75号	大月市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例等中改正の件															
補正予算	第66号	平成24年度　大月市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第67号	平成24年度　大月市大月短期大学特別会計補正予算（第1号）															
	第68号	平成24年度　大月市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）															
	第69号	平成24年度　大月市簡易水道特別会計補正予算（第1号）															
	第70号	平成24年度　大月市下水道特別会計補正予算（第1号）															
	第71号	平成24年度　大月市介護保険特別会計補正予算（第2号）															
	第72号	平成24年度　大月市介護サービス特別会計補正予算（第1号）															
	第73号	平成24年度　大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）															
請願	請願第5号	鳥沢駅南地区一部市道編入について															継続審査
意見書	意見書第3号	国民の安全・安心を支える国土交通行政の体制・機能の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決
	意見書第4号	中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故に伴う迂回路となる国道20号の安全対策の強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

平成24年12月定例会議決結果等一覧表②

（賛成○　反対●）※後藤慶家議長を除く

種別	議案番号	案件名 ＼ 議員名	天野祐治	大石源廣	相馬保政	奥脇一夫	古見金弥	小泉二三雄	西室衛	小原丈司	山田善一	卯月政人	山田政文	鈴木章司	小林信保	藤本実	結果
人事	第76号	大月市恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人事	第77号	大月市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
選挙	選挙第8号	大月市選挙管理委員会委員の選挙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選挙

12月定例会日程

12月 3日 … 開　会
12月13日 … 一般質問
12月17日 … 総務産業常任委員会
12月18日 … 社会文教常任委員会
12月21日 … 閉　会

一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。
今定例会では、５名の議員が質問を行いました。
本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。
詳しい内容については、会議録（２月下旬発行予定）を図書館及び市のホームページ(http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/）で閲覧することができます。

代表質問

NEW・OTSUKI
山田　善一

Q 来年度の予算額は
A 来年の当初予算は、総額約140億円程度となります

問 本年度当初予算は110億円ほどの予算でありましたが、来年度当初予算総額はどうなっているのか。

答 市長

今後予定される大型事業や将来にわたる負担の増加などを想定した5年間の実施計画を作成する。

土地開発公社を解散し、第三セクター等改革推進債の借り入れを想定する中で、継続事業である大月東中学校の校舎改築事業費など、今年度と比較し、おおむね25億円の増額で、総額では140億円程度です。

再質問

問 5年間の実施計画の中で負担の増加はどんなものを予定しているのか。

答 総務部長

大月東小学校の校舎の新築、橋梁の長寿命化修繕計画に伴います橋梁の整備、さらには下水道整備、消防無線のデジタル化、消防無線指令台の整備、さらに中央病院の新病棟建設、短期大学の校舎の耐震化、行政防災無線の更新、これらを平成29年度までの5年間に予定をしています。

ゆりケ丘の分譲地

Q 公社の一般会計からここ10年の繰入額は
A 繰入金の総額は14億5,073万円

問 いままでに一般会計から公社に行った繰入金についての総額はいくらか、市民に明らかにする必要がある。

答 総務部長

市が公社に交付している補助金は、一般管理費や借入金の利息などを補助する運営費補助金、簿価より低い価格で処分した場合の差額を補填する事業原価補填補助金、ゆりヶ丘地内で生じた地盤変状に係る家屋等修復事業の借入金を補助する岩殿住宅修復費用補填補助金がございます。10年間の交付額は、総額は14億5、073万円余りです。

代表質問

山と川の街大月
小原　丈司

Q 東部地区にドクターヘリのヘリポート新設は

A 現在、県に検討をお願いしています

問 新規にドクターヘリのヘリポートを、田野倉にあるサンスポーツランド内の大月都留地区公園に予定をされているが、市東部の鳥沢、梁川地区に新設する考えは。

答 消防長

ドクターヘリ用ヘリポートの状況は、田野倉地区にあります大月都留広域事務組合所有の公園内の敷地を使用したいということで、大月市並びに都留市消防本部が共同で申請を行い、これは既に組合からは許可をいただいています。ドクターヘリ側の準備が整い次第、使用を開始したいと考えています。

東部地区のほうはどうかということですが、梁川町の塩瀬地区にある流域下水道桂川清流センター内に空いている敷地があります。この敷地をドクターヘリ用のヘリポートとして使用することが可能かどうか、非公式ではありますが、現在、地域整備課を通しまして県の下水道課のほうに検討をお願いしている状況です。

山梨県ドクターヘリ

Q 3市の病院を特化して行く考えは

A 3市立病院が、強みを発揮し、適切に役割を狙うことが肝要である

問 大月、都留、上野原の3市で連携し、病院は特化して行かなければならないと思うが。

答 市長

東部3市には、それぞれの市立病院があり、東部地域の医療の底上げに向けては、3市立病院がその本来の強みを発揮するよう、それぞれが適切にその役割を担うことが大変肝要であると考えています。非常に、常勤医師の確保については、さまざまな問題を総合的に解決していかなければいけない、そのようにも考えておりまして、診療機能の充実、拡充に努めるとともに、病院運営の健全化、これに全力で取り組む必要があると考えています。

JR中央線や中央自動車道、国道20号の物流機能や地理的、地勢的要件を考えますと、この市立中央病院は、救急医療と災害拠点病院としての機能の強化、そしてまた呼吸器、消化器、循環器、血液内科の領域を強みに医療連携に取り組んでいくということが望ましいと考えています。

代表質問

日本共産党
藤本　実

Q 小中学校適性配置の教育効果をどう考えるか

A 班活動などを通じて多くの意見や考え方の中で授業を進めることができる

問 平成20年度に小学校15校、中学校5校だった小中学校を、児童生徒数の減少を踏まえ、平成28年度までに小学校5校、中学校2校とする適正配置実施計画が進められています。本施策の教育効果をどう考えるか。

答 教育長

班活動などを通じて多くの意見や考え方の中で授業を進めることができること。また、チームスポーツなど体育活動の充実が図られること。さらには、良い意味での競争意識が高まり成績向上のきっかけとなることやクラス替えができるなど、多くの成果が期待される。

再質問

問 専門家を交え、もう一度効果を研究する考えはないか。

答 教育長

適正配置完了後、改めてそのようなことが必要か検討したい。

富浜中学校の体育祭

Q 学校図書事業をどう進化させるか

A まずは、ホームページからの市立図書館の蔵書検索、貸し出し予約システムから着手しようと考えている

問 来年度からスタートする学校図書館と市立図書館の連携の仕組みとはどのようなものか。小中学校適正配置を機に、もう一段階上の教育環境を整備していくビジョンをこの機会に示していただきたい。

答 教育次長

小中学校の図書室の蔵書には限界があり、児童生徒が読みたい本が十分にそろっているとは言えない現状である。この状況を少しでも改善する方法として、市内全小中学校の蔵書を一元管理することが考えられる。

一方、来年度から市立図書館では、図書館利用の利便性を向上させるため、ホームページからの蔵書検索、貸し出し予約システムの構築を検討している。これと学校図書館の連携ができれば、各学校で市内全域の図書を検索することができるようになる。

今後の学校適正化計画の進捗も見据え、先ずは、全体の核となる市立図書館の蔵書検索、貸し出し予約システムの構築から着手しようと考えている。

個人質問

小林　信保

Q 医療連携のために県の施策でi―Padが医師に配布されるが

A 富士・東部医療圏内の医療機関が患者情報を共有しようとするもの

問 医療連携のために県の地域医療再生計画の施策としてi―Padが医師に配布されるが、有効活用するために取り組むべきことは

答 病院事務長

平成25年度から、富士・東部医療圏内の医療機関が患者情報（患者情報、処方情報、検査情報及び画像情報）を共有しようとするもので、かかりつけの医療機関以外の圏域内の医療機関で診療を受ける際に、かかりつけの医療機関での診療情報を活用することで、迅速、的確な診療情報の取得、重複投薬、重複検査の回避による患者負担の軽減、などが期待されています。

建設中の新病院

再質問

Q 医師の労働環境等を知らせる取り組みを

A 肝心なのは市民と医師の信頼関係、そのための対話の機会を作ろうと考えている

問 コンビニ受診の弊害や医師の労働環境の現状を届けるための取り組みをしては

答 市長

コンビニ受診という問題の解決に当たっては、医師会と市立中央病院の信頼関係が非常に重要であり、患者さんの診察、診療、手術、入院等の受け持ち分野を明確に市民に理解いただける対策、情報発信を行い、市民の啓発を進めていくことも必要だと考えている。

今回の病棟建設に当たり進藤院長と私との話の中では、市民の方々に今の病院のあり方、そして今後新しい病院ができた後の院長の考え方等をあらゆる機会を通じて市民に話す機会もつくっていきたい。

一番肝心なのは、市民と医師との信頼関係の構築であるので、市民と病院との常々のやり取り、キャッチボール、その機会をつくる役割を我々が果たしていこうと考えている。

個人質問

山田　政文

Q 3市の病院経営の統合は

A 実績を積み重ね機運を醸成して行く

問 大月・都留・上野原3市の病院を経営統合し、1つの総合病院として機能を発揮することが有効と考えるが。

答 市長 人口規模から考えると、1病院での病院運営が理想でありますが、医師を派遣している大学や医師の考え方も大変重要であり、医療連携などの実績を積み重ねた後の段階でその機運が醸成されていくものと考えます。

工事完了後の市立中央病院イメージ図(平成26年3月完成予定)

Q 幼稚園・保育園(所)は今後どうなるのか

A 年度内を目標に実施計画を策定する

問 検討委員会で話し合われた主な内容は何か。また、今後どのように進めて行くのか。

答 福祉保健部長 主に認定こども園の適正規模、配置、公立保育所の民営化などについて審議していただきました。

今後は年度内を目標に実施計画の策定、パブリックコメントの実施、庁議を経て決定してまいります。

再質問

問 委員会で市立の富浜保育所の意向として、適正化に向け、保護者、地域、議会などの市民理解を得る手続に入りたいと言っているが、一体どういう意味なのか。適正化と言うが、これでは廃園が決まっているような進め方ではないのか。

答 福祉保健部長 市の基本的な考え方は、平成19年に答申された市内保育園を市内3カ所に適正化をして行くという計画を踏まえたものです。

その答申の中で、富浜保育所については、施設の老朽化を踏まえ、平成28年度までに猿橋、下和田周辺に新設される東部地区保育園に統合が計画されております。

再質問

問 これから実施計画を作るのに、今の段階でこのような発言は納得できない。

答 福祉保健部長 富浜保育所については、審議会の答申、今回の委員会の報告を踏まえて発言したものです。

その他の質問

- 中央病院改革プランについて
- 害獣駆除について
- 機構改革の意義と効果について

委員会審査のようす

☆総務産業常任委員会

総務産業常任委員会

◆12月17日（月）

【審議された案件】

一、専決第5号　平成24年度　大月市一般会計補正予算（第4号）

一、議案第60号　大月市行政組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件

一、議案第61号　大月市消防団の設置等に関する条例制定の件

一、議案第62号　大月市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例制定の件

一、議案第65号　大月市消防本部等設置条例中改正の件

一、議案第66号　平成24年度　大月市一般会計補正予算（第5号）

一、議案第70号　平成24年度　大月市下水道特別会計補正予算（第1号）

一、請願第5号　鳥沢駅南地区一部市道編入について

一、意見書案第3号　国民の安全・安心を支える国土交通行政の体制・機能の充実を求める意見書

現地視察

◇委員長報告の内容（要約）

　審査状況につきましては、担当課長等の説明を受け、慎重審査の結果、「報告第2号　専決処分事項について承認を求める件（専決第5号）」「議案第60号　大月市行政組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件」「議案第61号　大月市消防団の設置等に関する条例制定の件」「議案第62号　大月市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例制定の件」「議案第65号　大月市消防本部等設置条例中改正の件」「議案第66号　平成24年度大月市一般会計補正予算（第5号）」中、本委員会所管事項、「議案第70号　平成24年度大月市下水道特別会計補正予算（第1号）」については、全会一致で原案のとおり可決すべきと決しました。

　次に、請願第5号「鳥沢駅南地区一部市道編入について」は、請願内容を審査した結果、趣旨は認めるものの、市道編入等用地承諾が必須の条件となることから、提出時点を見極めた上で働きかけするとの判断から引き続き継続審査としました。

　また、「国民の安全・安心を支える国土交通行政の体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情書」については、内容を審査した結果、趣旨の必要性を認め、賛成多数で採択すべきものと決しました。

☆社会文教常任委員会

◆12月18日（火）

【審議された案件】

一、議案第63号　災害弔慰金の支給等に関する条例中改正の件

社会文教常任委員会

一、議案第64号　大月市老人医療費助成金支給条例廃止の件

一、議案第66号　平成24年度　大月市一般会計補正予算（第5号）

一、議案第67号　平成24年度　大月市大月短期大学特別会計補正予算（第1号）

一、議案第68号　平成24年度　大月市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

一、議案第69号　平成24年度　大月市簡易水道特別会計補正予算（第1号）

一、議案第71号　平成24年度　大月市介護保険特別会計補正予算（第2号）

一、議案第72号　平成24年度　大月市介護サービス特別会計補正予算（第1号）

一、議案第73号　平成24年度　大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

◇委員長報告の内容（要約）

　審査状況につきましては、担当課長等の説明を受け、慎重審査の結果、「議案第63号　災害弔慰金の支給等に関する条例中改正の件」「議案第66号　平成24年度大月市一般会計補正予算（第5号）」中、本委員会所管について、「議案第67号 平成24年度大月市大月短期大学特別会計補正予算（第1号）」「議案第68号 平成24年度大月市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」「議案第69号　平成24年度大月市簡易水道特別会計補正予算（第1号）」「議案第71号　平成24年度大月市介護保険特別会計補正予算（第2号）」「議案第72号　平成24年度大月市介護サービス特別会計補正予算（第1号）」「議案第73号　平成24年度大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）」については、全会一致で、「議案第64号　大月市老人医療費助成金支給条例廃止の件」については、賛成多数で原案のとおり可決すべきと決しました。

会派解散届

会派「山と川の街大月」（代表 奥脇一夫議員より1月4日付けで、会派解散届けが提出されました。

国民の安全・安心を支える国土交通行政の体制・機能の充実を求める意見書

昨年の東日本大震災や、毎年の豪雨などにより、全国各地で大きな被害が発生しています。そうした中、公務労働者である国土交通省で働く職員は本省・地方を分かたず、復旧・復興に向けて全力でとりくんでいます。国土交通省の各機関ではこれらの活動にあたり、全ての地方出先機関が本省と一体となって役割を発揮しています。仮に国の出先機関の廃止や地方移譲が行われていたなら、迅速な復旧などのとりくみは極めて困難であったと考えられます。国民のいのちを守り安全・安心を確保するためには、国と地方の共同による責任と役割の発揮が不可欠なことは明らかです。

さて、「国の出先機関の原則廃止」をめぐっては、第16回地域主権戦略会議において、国の出先機関をブロック単位で特定広域連合に移譲する「特例制度（基本構成案）」を確認し、次期国会にも関係法案を提出するとしています。その法案の内容は、国土交通省の地方整備局、経済産業省の経済産業局、環境省の地方環境事務所の３つの国の出先機関の業務について、事務・権限を先行的に移譲することとし、移管を希望する関西、九州、四国を当面の移譲対象候補としています。しかし特定広域連合への移譲は、行政サービスをかえって非効率にし、構成団体の長の寄り合いによる利害の不一致で調整がつかないなどの問題が危惧されるとともに大規模災害など緊急時の対応機能の低下も心配されます。

「独立行政法人の抜本的な見直し」では、独立行政法人への政府関与を強めるとともに組織の廃止・縮小をねらう、「通則法」改正法を５月に提出しました。また３月には３年連続での「国家公務員の新規採用抑制」を決定しました。2011年度から2013年度の３年間で10万人を超える職員の削減は、若者の就職難をいっそう深刻にするとともに、国民の安全・安心を支える国土交通行政の体制・機能を将来にわたって困難に陥れるものです。国民の安全・安心を支えるに相応しい体制・機能の充実が必要と考えます。よって、政府におかれては、下記の事項について実現するよう強く求めます。

記

1. 憲法第２５条の完全保障を実現するため、国と地方の共同を強めるとともに、国民の安全・安心を支える国土交通行政の体制・機能の充実をはかってください。
2. 国の出先機関を原則廃止する「アクション・プラン」や「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」、「新規採用抑制方針」を見直し、防災対策など国民の安全・安心を確保するために必要な、国の出先機関である地方整備局や地方運輸局、地方航空局のほか、独立行政法人の体制・機能の充実をはかってください。
3. 山梨県内にある地方整備局の出先機関である甲府河川国道事務所・富士川砂防事務所の廃止は行わないでください。大月市内にある地方整備局の出先機関である甲府河川国道事務所大月出張所の廃止は行わないでください。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年12月21日

大　月　市　議　会

内閣総理大臣　野田佳彦殿
総務大臣　樽床伸二殿
財務大臣　城島光力殿
衆議院議長　横路孝弘殿
参議院議長　平田健二殿

中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故に伴う迂回路となる国道20号の安全対策の強化を求める意見書

平成 24 年 12 月 2 日に、中央自動車道笹子トンネル内で発生した天井板崩落事故により、大月ジャンクションから一宮インターチェンジ間が通行止めとなったことにより、迂回路となる国道 20 号線の交通量が極めて増大し、朝夕は無論のこと終日交通渋滞が発生し、社会生活に著しく影響を与えております。

特に、大月インターチェンジの西部地区となる大月町花咲、真木、初狩町、笹子町の沿線住民にとって、国道 20 号は、通園、通学、通勤、通院、買い物をはじめ、救急や防災はもとより、農林業など、地域生活に欠かすことのできない主要幹線道路でありますが、片側一車線で、狭隘、急こう配、カーブの箇所が数多く、加えて、これからの厳冬期を迎えるに当たり、路面の凍結や積雪等も予想されます。

ついては、中央自動車道笹子トンネルが完全復旧するまでの間、迂回路となる国道 20 号について、円滑な通行の確保は勿論のこと、地域住民の安心・安全と生活を守るべく、国に対し、下記事項の実施を強く求めます。

記

1. 交通事故防止に向け、万全の策を講ずること。
2. 通行止めや迂回路等に関する情報提供の徹底を図ること。
3. 路面凍結の予防、降雪時の除雪を徹底すること。
4. 復旧工事の関係車両については、朝夕の通行を制限するよう中日本高速道路株式会社に求めること。
5. 復旧工事に当たっては、迅速かつ適切に全力で取り組み、早期完成を図るよう中日本高速道路株式会社に求めること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 24 年 12 月 21 日

大　月　市　議　会

内閣総理大臣　野田佳彦殿
国土交通大臣　羽田雄一郎殿
山梨県知事　横内正明殿

広　域　行　政

（本市議会では各議会に対して、議員を選任し派遣しております。）

●大月都留広域事務組合議会

この組合は、大月都留広域事務組合といい、大月市と都留市で組織し、次に掲げる施設の建設及び管理運営並びにごみ収集に関する事務を共同処理しています。

（１）ごみ処理場
（２）し尿処理場
（３）最終処分場
（４）地区公園
（５）体育施設

大月市初狩町中初狩3274番地

◎派遣議員
（天野祐治議員・大石源廣議員・奥脇一夫議員・小泉二三雄議員・小原丈司議員）
11月30日、11月定例会が開会され、次の２件が認定及び可決されました。

１．認定第１号　平成23年度大月都留広域事務組合一般会計歳入歳出決算認定の件
　決算における歳入総額は、16億2,175万2,503円であり、歳出総額は、15億4,890万4,893円で、歳入歳出差引額は、7,284万7,630円です。

２．議案第５号　平成24年度大月都留広域事務組合一般会計補正予算（第１号）
　歳入歳出それぞれ37万1,000円を追加し、予算の総額を15億4、532万2,000円とするもの。補正予算の内容は、衛生費のうち清掃費を37万1,000円増額するものです。

●東部地域広域水道企業団議会

この企業団は、東部地域広域水道企業団といい、大月市と上野原市で組織し、上水道事業の計画、建設及び経営に関する事務を共同処理しています。

大月市七保町下和田415番地

◎派遣議員
（天野祐治議員・大石源廣議員・相馬保政議員・古見金弥議員・小原丈司議員）
平成24年第３回定例会は、11月28日に開会され、２議案が可決されました。

１．議案第５号　東部地域広域水道企業団布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例制定の件
　地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により水道法の一部が改正され、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等について、新たに条例に定めるものです。

２．議案第６号　平成24年度東部地域広域水道企業団水道事業会計補正予算（第１号）
　収益的収入及び支出につきましては、高料金対策及び会計制度に係る繰入金の更正、上野原土地改良区負担金の計上、動力費等を増額した結果、収入の予算総額を10億9,077万9,000円、支出の予算総額を15億5,353万6,000円にそれぞれ改め、資本的収入及び支出におきましては、深城ダム発電事業に係る経費、建設改良の事業予定の調整を計上して、収入の予算総額を１億9,409万3,000円、支出の予算総額を６億4,250万1,000円にそれぞれ改めるものです。

●山梨県東部広域連合議会

都留市田野倉 1330 番地

この広域連合は、山梨県東部広域連合といい、大月市、都留市、上野原市、道志村、小菅村及び丹波山村で組織し、次に掲げる事務を共同処理しています。
（１）広域市町村圏計画の策定に関すること。
（２）広域市町村圏計画に基づく連絡調整に関すること。
（３）養護老人ホームの設置、管理及び運営に関すること。
（４）介護認定審査会の設置及び運営に関すること。
（５）関係市村の広域行政推進に係る調査及び研究に関すること。
（６）関係市村の情報公開審査会の設置及び運営に関すること。
（７）関係市村の個人情報保護審査会の設置及び運営に関すること。
（８）障害区分認定審査会の設置及び運営に関すること。
（９）前各号に定めるもののほか、広域的な事務の連絡調整に関すること。

◎派遣議員
（奥脇一夫議員・古見金弥議員・小泉二三雄議員・西室衛議員・山田善一議員）
11 月 26 日、平成 24 年第３回 11 月定例会が開会され、次の案件が認定されました。
１．認定第１号　平成 23 年度山梨県東部広域連合一般会計歳入歳出決算認定の件
　歳入総額、2億73万円、歳出総額1億9,138万7,000円、実質収支934万3,000円となっております。

議会運営委員会行政視察研修

　議会運営委員会では、開かれた議会運営を推進するため、積極的な情報の公開、政策活動への多様な市民参加の推進、議員間の自由な討議の展開、市長等の行政機関との持続的な緊張の保持、議員の自己研鑽と資質の向上、議会活動を支える体制の整備状況等の調査・研修を目的に視察研修を実施しております。
　今回の研修では、福井県敦賀市、石川県輪島市、金沢市において視察研修を実施しました。

福井県敦賀市

◎研修目的／議会運営に関し、いち早く議会改革に取り組んでいる先進地の事例を学び、参考とし、今後の議会運営の円滑化を図る
◎研 修 日／平成 25 年２月 13 日
◎研修内容／１．議会改革への取り組みについて
　　　　　　２．議会運営全般について

石川県輪島市

◎研修目的／観光産業の振興を図る上で、基盤となるまちづくりへの取り組みについて研修
◎研 修 日／平成 25 年２月 14 日
◎研修内容／１．回遊性と賑わいのあるまちづくりへの取り組みについて
　　　　　　２．災害に強い安全・安心のまちづくりへの取り組みについて

石川県金沢市

◎研修目的／市景観条例制定に関する歴史的財産の保存について、既に条例化し、保存施策を講じている現状を視察
◎研 修 日／平成 25 年２月 15 日
◎研修内容／１．金沢市の伝統的建物群保存地区「まちなみの文化財」視察

議会日誌

12・2　第37回大月市地域福祉推進大会
12・3　○議会運営委員会
　○全員協議会

全員協議会

12・3　○平成24年第5回市議会定例会開会
12・8　第12回小林雅英野球教室
12・13　○全員協議会
　○一般質問
12・17　○総務産業常任委員会
　○全員協議会
12・18　社会文教常任委員会
12・19　県際広域防災調整連絡会
12・21　○議会運営委員会

議会運営委員会

12・21　○全員協議会
　○平成24年第5回市議会定例会閉会
1・4　新年互礼会
1・6　大月市消防出初式
1・9　市議会だより編集委員会
1・11　第1回大月市国土利用計画審議会
1・12　第28回国民文化祭・やまなし2013「冬のステージオープニングイベント」
1・13　大月市成人式
1・15　議員定例懇談会
1・16　(仮称)談合坂スマートインターチェンジ地区協議会
1・18　第1回大月市都市計画審議会
1・20　大月織物工業協同組合連合会新春情報交換会
1・27　第49回大月市駅伝競走大会
1・29　高知県土佐市議会行政視察研修来庁
1・30　大月市文化協会新年互礼会
2・1　第2回大月市国土利用計画審議会
2・4　国道139号松姫トンネル小菅工区貫通式
2・5　全国市議会議員共済会第105回代議員会
2・6　市議会だより編集委員会
2・7　第7回大月市景観計画策定委員会
2・8　○広域行政圏市議会協議会正副会長・監事・相談役会議
　○広域行政圏市議会協議会第44回総会
2・12　○山梨県市議会議長会（後期）議員合同研修会
　○第28回山梨県市町村自治講演会
2・13～15　議会運営委員会行政視察研修(福井県敦賀市・石川県輪島市・金沢市)
2・17　○第31回大月警察署長杯争奪少年柔道大会
　○第28回国民文化祭・やまなし2013「大月市主催事業オープニングセレモニー」
2・18　○全国高速自動車道市議会協議会第39回定期総会
　○第2回大月短期大学運営委員会
2・19　議員定例懇談会
2・20　○平成25年第1回東部地域広域水道企業団議会定例会
　○平成25年第1回山梨県東部広域連合議会2月定例会
　○大月市森林組合第48回通常総代会
2・22　議会運営委員会
2・25　平成25年3月大月都留広域事務組合議会定例会
2・28　○全員協議会
　○平成25年第1回市議会定例会開会

次の定例会は**2月28日**開会予定です。詳細に付きましては、議会事務局にお問合せ下さい。

あなたも本会議を傍聴しませんか

議会の傍聴は、傍聴券に住所・氏名などを記入するだけで出来ます。
詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。

【第130号　平成25年5月31日発行予定】

編集・発行／市議会だより編集委員会
（大月市議会事務局内）
大月市議会事務局
〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号
TEL.0554-23-1057　FAX.0554-23-0321
E-mail gikai-19206@city.otsuki.lg.jp

PRINTED WITH SOY INK　この市議会だよりは、資源保護のため再生紙を、環境保護のため大豆油インクを使用しています。
UD FONT　ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。